



読み聞かせ風  
少女体験談  
その8



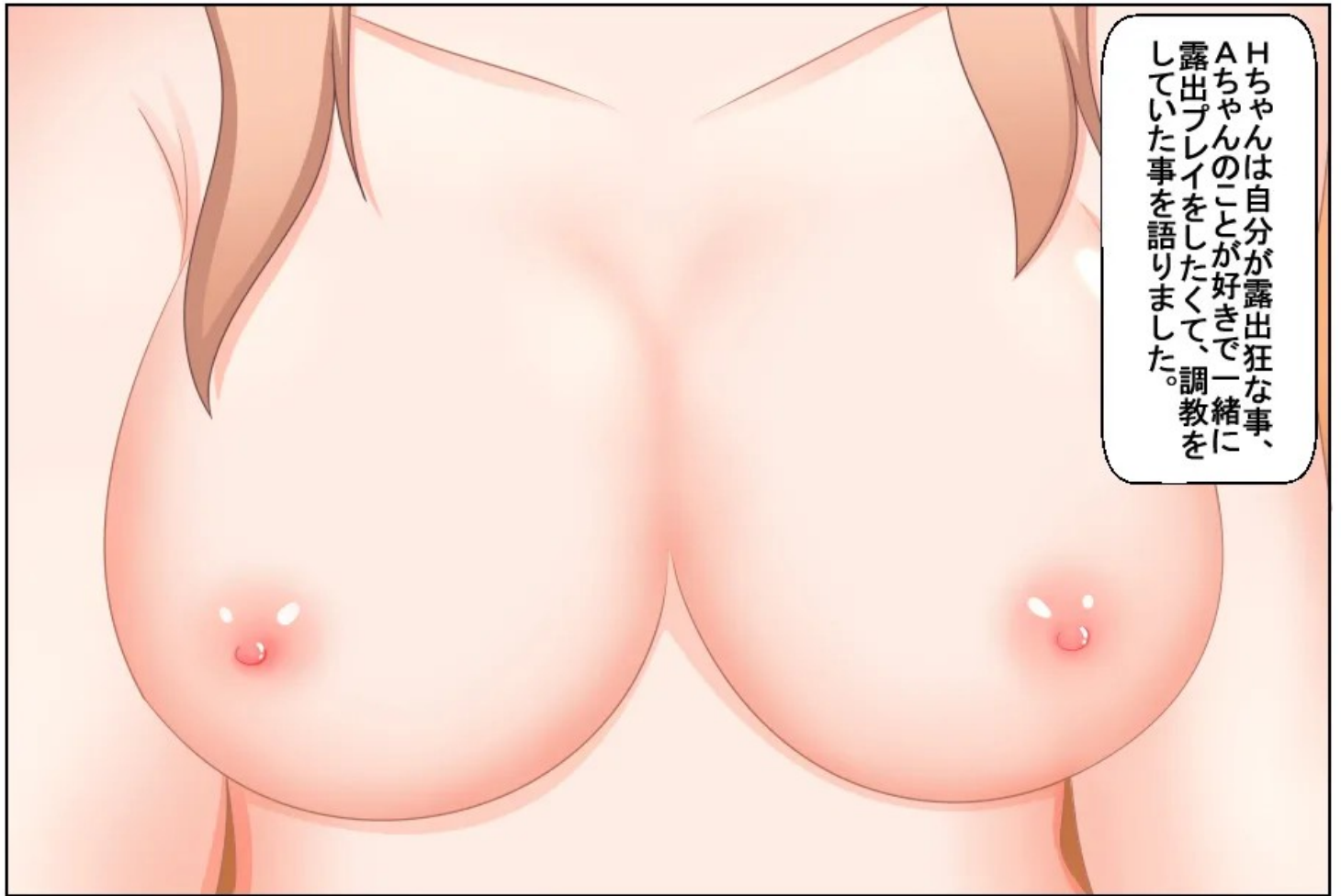
Hちゃんの姿をみて  
Aちゃんは驚きました。

Hちゃんが全裸で  
待っていたからです。



いつもの公園に  
普段より早めに  
Aちゃんは呼び出さ  
れました。





Hちゃんは自分が露出狂な事、Aちゃんのが好きで一緒に露出プレイをしたくて、調教をしていた事を語りました。



この衝撃的な告白に  
対してAちゃんは  
こう答えました。



AちゃんはHちゃんに  
「好きです。女の子だけに  
付き合ってください。」

「あと露出狂だから  
一緒に全裸露出しよう」と  
言われたようなものです。



パーカーの下に  
何も着ていない事から  
なんとなく察していた  
事を話しました。

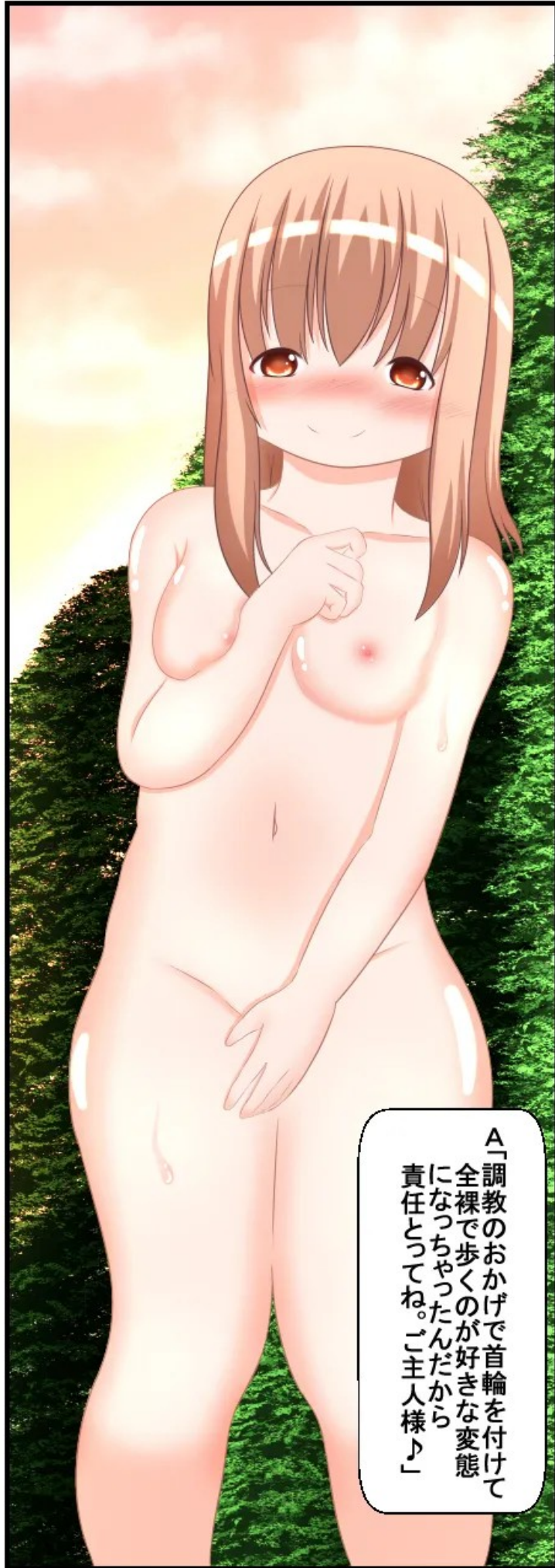


A「あっ、やっぱり。」

調教中に自分の裸を  
見ている目がなんとなく  
熱っぽかった事。



A「早く言ってくれれば  
いいのに。」



A「調教のおかげで首輪を付けて  
全裸で歩くのが好きな変態  
になっちゃったんだから  
責任とってね。ご主人様♪」



A「露出もHちゃんも  
大好きだよ♪」



H「すく硬く  
なってるね。」



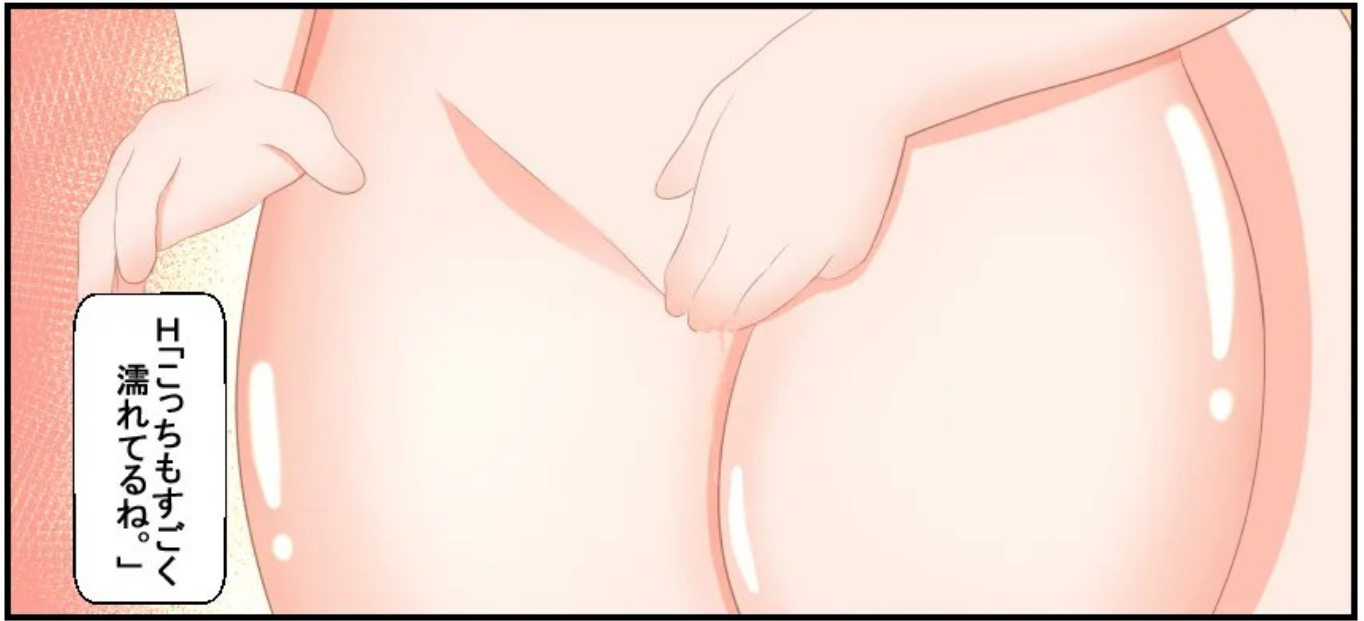
H「それならたくさん  
気持ちよくして  
あげないとね。」

初めての  
2人一緒の露出プレイが  
始まりました。



H「こんなどうしようもない  
変態さんは私がずっと  
調教してあげるね。」

H「お外で全裸で乳首  
いじられて気持ちいい？」



H「「うちもすく濡れてるね。」



H「ほら静かにしないと気づかれちゃうよ？」

A「見られてもいいよ。だから手を止めないで。」

A「ちゃんはHちゃん好みの変態に成長しました。」



A「おかえし。」



A「大好き。」



A「Hちゃんも  
気持ち良くなるうね。」

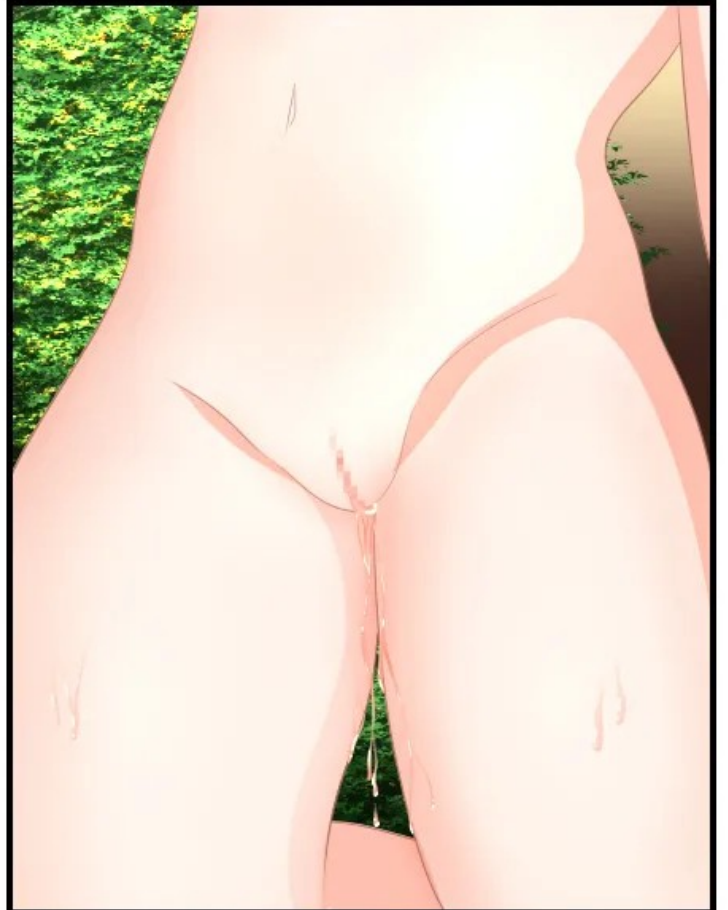
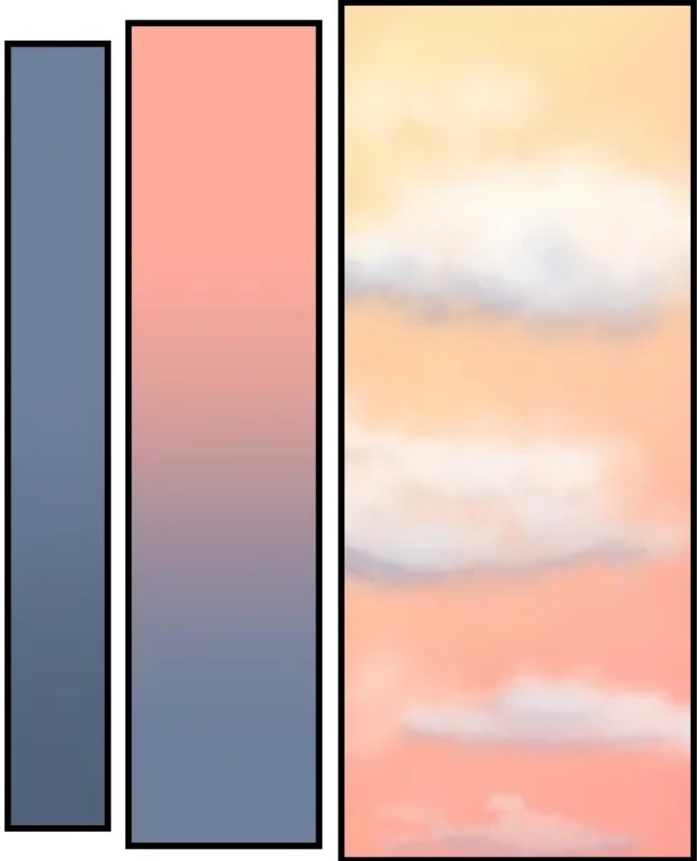


A「おっぱいは柔らかい  
のに「こ」は硬いね。」



A「うん、同じだね。」

H「私もお外で気持ち良くなっちゃう変態さんだね。」







A「おごい。」



A「今ので終わりに訳ないよね。」

A「犬側やってみたかったんでしょ。」



A「その格好のまま  
連れ回してあげる。」



「わん♪」

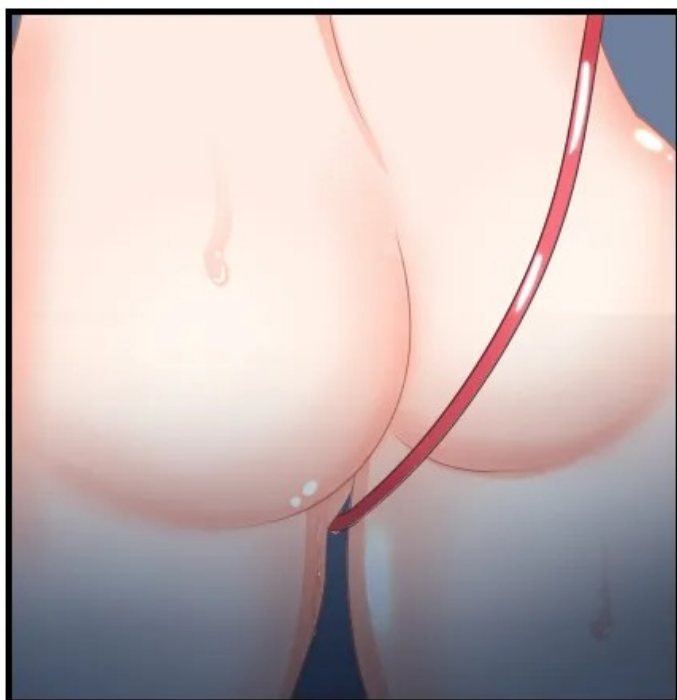
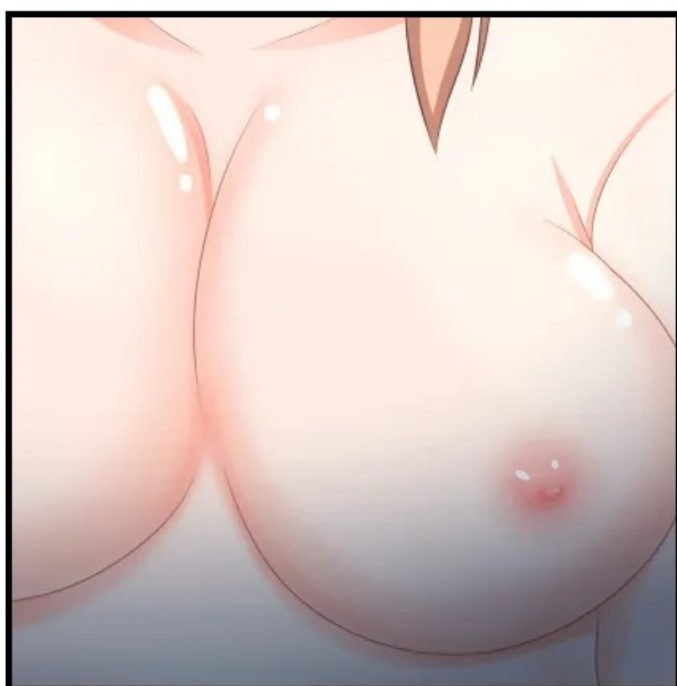


Aちゃんは首輪を付けた時「犬」として扱われるのを好んでいるのに対してHちゃんは「人」として扱われる事を希望しました。


犬の格好をしながら全裸で外を歩き回る「露出狂」として扱われる事に。




A「こんな格好で歩き回りたいなんてHちゃんは変態だね。」








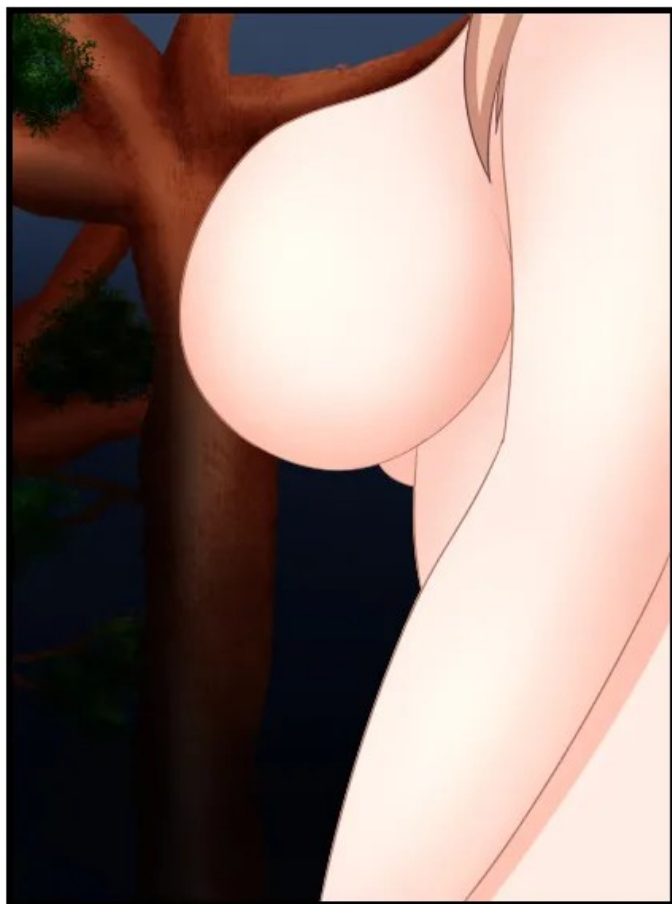
人がいない所では  
四つん這いにして  
ゆつくり公園を  
歩かせました。



Aちゃんは人が  
来たら体を見せる為  
二足歩行で歩かせ。

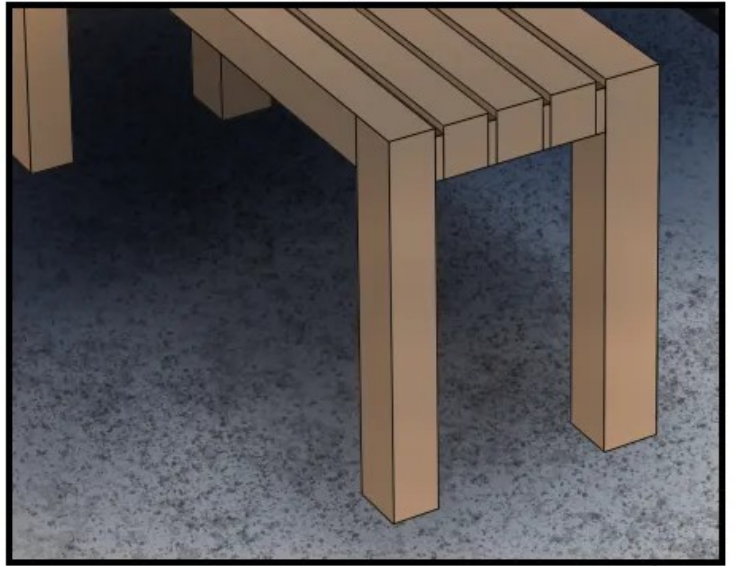


慣れない歩き方で  
疲れないように時折  
休憩も挟みました。





AちゃんはHちゃんを  
ベンチに座るように  
促しました。



A「ニ」で気持ち良  
なってもらうね」

Aちゃんは犬に  
ご褒美を与えました。



二人のやりとりで  
気づいた通行人が  
足を止め始めました。

A「足もつと開いて。」



A「恥ずかしい？  
変態らしいお似合いの  
格好だね。」

H「はい、私に相応しい  
格好です。」



H「はいご主人様。」

A「隠しちゃだめだよ。  
見られて興奮するんですよ。」



A「ほら自分でやってみて。  
みんなが見てくれるよ。」



A「気持ちいい？」

「おっぱい大きい」

「すごい格好」

「露出狂の変態」

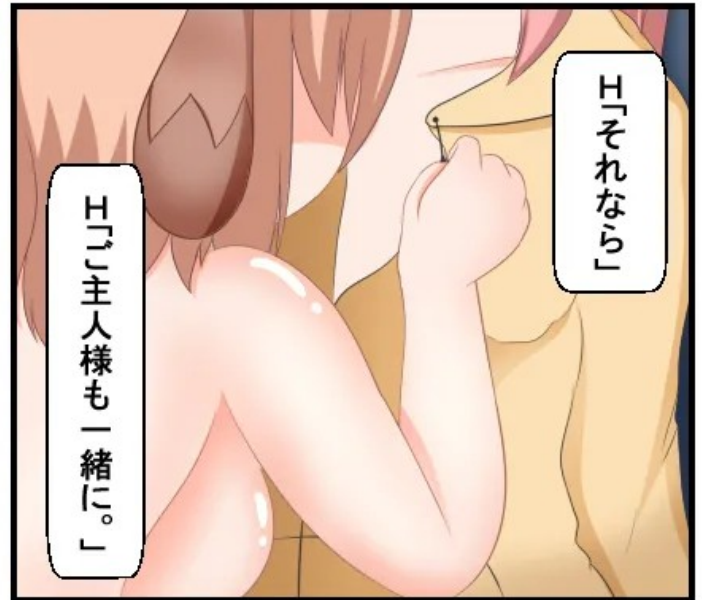
多くの視線、自分の格好に  
対する恥ずかしい言葉の  
中でHちゃんは気持ち良く  
オナニーできました。



A「よくできました。  
次は何して欲しい？」

A「なんでもいいよ。  
頑張った子にはご褒美  
をあげないとね。」







A「いいよ。  
一緒にやろうね。」



H「なんでもしてくれ  
るんですよね？  
ご主人様。」



ご主人様の服を  
人前で脱がすなんて  
いけない子。

ちゃんと躡  
してあげるね♪

気持ち良さそう

今日は二人とも  
すっぱんぽんなんだ。

私もあれやりたい♪

この子達  
ど変態だな。

二人は自他共に  
認める「露出狂カップル」  
になりました。

ありがとうございます。  
みんなに見られながら  
ご主人様の手で気持ちよ  
くなれるなんて幸せです。

くちゅ

# おまけ





ありがとうございます。  
ございますわん。

本当にワンちゃん  
プレイが好きだね  
あやのちゃん。



これでよし。  
あやのちゃんいいよ。



はい、大好きですわん。

このあとはお散歩を  
してもらえますよね？  
ご主人様。

いいよ、あやのちゃんが  
満足するまでやろうね。

わん♪

いつもの形が  
一番しっくりくる  
二人なのでした。